

「第2回・MIDI検定2級実技試験」のご案内 MIDI制作編集の実技技能を認定する実技試験概要

- コンピュータミュージックの共通ライセンス -
「MIDI」の管理・推進は(社)音楽電子事業協会が一元的に行っています。
「MIDI」は(社)音楽電子事業協会の登録商標です。

主 催：社団法人 音楽電子事業協会

協 力：日本シンセサイザー・プログラマー協会

後 援：(会場、機材、ソフト等の協力)

- アップルコンピュータ(株) ●(株)インターネット ●(株)オービット・ミュージクス
- カモンミュージック(株) ●富士通(株) ●三木楽器(株)
- (株)メディア ●(株)メガフュージョン ●ヤマハ(株)
- ローランド(株) ●名古屋自由学院短期大学

「MIDI検定試験の目的」

発展を続けるマルチメディア社会の中で、文字や映像などと並び、重要な要素の一つに音/音楽があげられます。そしてマルチメディアの音/音楽の中で中心的な役割を果たしているのが、いわゆるMIDI規格です。MIDI規格は、電子楽器の制御プロトコルとしての活用はもとより、電子音楽のソフトウェア、コンピュータネットワークでやりとりされる音楽データや、通信カラオケの送信データにいたるまで、電子音楽の事実上の標準規格となっています。この様な状況のなか、MIDIを使った音楽制作の現場では、MIDIに関する知識を持ち、データの制作・監修ができる人材が求められているのが現状と考えます。2級検定試験では、この様な音楽制作現場で即戦力として活躍できる人材の育成と認定を行うものです。認定試験のレベルは高度な基準が求められますが、企業現場に音楽制作のプロとして推薦できる人材の育成と認定を目指します。

「MIDI 検定 2 級 2 次試験の実施要項」

- ・受験資格：「MIDI検定2級筆記試験(第1次試験)」合格者
(筆記試験合格者の2次実技試験受験の有効期限3年間)
- ・試験概要：MIDIデータ入力及び編集技能の実技試験
(詳細裏面)
- ・受験料：10,000円
- ・日時及び場所：

東京	平成13年3月13日、14日、15日 & 平成13年3月27日、28日、29日、30日
大阪	平成13年3月13日、14日、15日 & 平成13年3月27日、28日、29日、30日
名古屋	平成13年3月21日

(別添 会場・日程・機材を一覧表にて選択ください)
第1希望、第2希望を必ず記入してください。
第1・第2希望とも満杯の節はその他の会場を指定する場合もございます。
- ・2次試験の会場選択及び使用機材：
別紙ご参照。
表の組み合わせから受験コードで選択して下さい。機材の持込みは出来ません。
- ・応募受付期間及び方法：
平成13年2月9日(金)～2月24日(土)(消印有効)
(同封郵便振込用紙にて受講料¥10,000をお振込みください。同時に受験願書になっておりますので必要事項のご記入をお忘れなく)平成13年3月7日(火)までに受験票(会場・時間を明記)を自宅に郵送。
- ・合格通知：
合格発表 平成13年5月1日(火)社団法人音楽電子事業協会(AMEI)ホームページ上にて発表。
合格通知書と「MIDI検定2級ライセンスカード」(合格証書発行可)を個人宛5月中に発送。

「ミュージックメディア・実務ノウハウ」 MIDI検定2級実技試験の為のガイドブック

- ・発行：平成13年2月8日 定価：¥2,000(税及び送料込み ¥2,410 - 郵便申込書同封)
- ・MIDI楽器のPCへの打込みの為の実務ノウハウを、詳細解説
- ・MIDI検定2級実技試験者、必読のガイドブック
- ・購入方法：同封の郵便振込用紙にて代金を振込み
音楽電子事業協会より宅配

[実技試験内容]

- 会場に用意された機材、ソフトを使用してMIDI制作の技能、知識を審査する実技試験。
- 課題曲スコア（楽譜）制作規定書を参照し、MIDIデータのシーケンサ入力、修正、編集。
- 用意されたSMF未完成データの不足部分入力、誤りを修正、規定通りに編集し完成させる。

[課題曲]

- 課題曲は16パート以内の楽曲。1曲。
- 課題曲スコア（楽譜）は事前に発表。（受験者に告知 AMEIホームページに告知）
- 課題曲MIDI完成データは事前に発表。（AMEIホームページにアップ）
- 課題曲は何れの会場、日程においても共通。試験内容（課題）は会場、日程で異なる。

[試験時間]

- 試験時間：120分

[提出方法]

- 試験終了後データはデスクトップ上の作業フォルダからフロッピーディスクに記録し提出。
*会場によってはネットワーク提出後フロッピーディスクに記録。

[審査及び合否]

- 試験内容はデータ提出。後日審査。
- 規定に満たないデータを減点法で採点。
- 80点以上合格。

[作業]

- 会場では準備から提出まで制作規定に従って作業。
- 実施レポート制作。作業（入力、修正、編集）箇所、内容を記入。
*ヘッドフォン（ステレオミニ）、筆記用具は各自持参の事

[日程]

- 日程、試験開始時間は会場により異なる。受験票に明記。